

2017年度 事業報告

電話相談

- ① 電話相談事業 2017.1/1～12/31
相談時間：13：00～22：00 年中無休 総受信件数6,532件
- ② ◎フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」
毎月10日 8：00～24時間、全国一斉
◎「震災対応」ふくしま寄り添いフリーダイヤル
毎月11日 10～22時 3月から参加
- ③ 関連事業への協力 男の悩みほっとライン事業（県）
- ④ 相談員構成（2018年3月現在）
実動数：78名、（男性19名）・（女性59名）
- ⑤ 相談員のケア体制の充実
- ⑥ 一般社団法人日本いのちの電話連盟の決定に基づく諸施策の実施と協力

相談員研修

- ① 第18期相談員認定式（4/15）
- ② 第19期生相談員認定に関する事業
- ③ 第20期相談員養成講座開講（10/21）
- ④ 相談員の親睦と研鑽を図るための活動
- ⑤ 相談員の継続研修（毎月1回、7グループ）
- ⑥ 契約更新スーパービジョンの実施
- ⑦ 相談員3年目研修（15・16期生）と相談員全員を対象にした全体研修会
- ⑧ 相談員宿泊研修（7/22・23）
- ⑨ 第3期ボランティアリーダーの養成
- ⑩ 連盟の全国相談員研修会、その他関連研修会への参加



財務基盤の充実

- ① 個人・団体等後援会員拡大のための活動
- ② 年末特別賛助金のお願い
- ③ 啓発リーフレットの作成と配布
- ④ 常設募金箱の設置と回収（常時対応）
- ⑤ 財政基盤の強化に関する企画・推進

- ⑥ チャリティーコンサートなどの主催と協力
(12/29、他)
- ⑦ バザーなどの開催（現在は事務所内の
小規模開催で不定期）



広 報

- ① 広報誌55号、56号とパンフレットの編集と発行
- ② ミニ公開講座開催の協力
「いのちとところを考えるつどいin庄内」共同開催（10/8）
- ③ ポスター・リーフレットの設置箇所の新規開拓
- ④ マスコミへの広告の実施

会議・運営・その他

- ① 理事会・評議員会の開催
- ② 運営委員会・各委員会の開催
- ③ 日本いのちの電話連盟定例総会（5/26）
- ④ LL対策委員会立上げ
- ⑤ 研修会等への講師派遣
 - 県教育センター教育相談研修会（6/19）



事 務 局

- ① 事務局会議の開催
- ② ホームページの管理
- ③ 統計資料の作成
- ④ 日本いのちの電話連盟主催の会議や関係機関の会議
 - 連盟研修担当者会議福島エリア（4/4）
 - 全国事務局長会議（5/27）
 - 連盟東北ブロック会議（7/20）
 - 山形県自殺対策トップセミナー（11/8）
 - 山形県自殺対策検討会議
 - 山形県自殺対策合同研修会（2/20）
 - 鶴岡市自殺対策ネットワーク会議
- ⑤ マスコミ取材へ積極的に協力
- ⑥ 山形センター・庄内分室の環境整備と事務局体制の充実

資金収支計算書

(自) 2017年4月1日 (至) 2018年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入	研修事業収入	760,000	515,000	245,000
		補助金収入	1,996,000	1,976,000	20,000
		経常経費寄附金収入	7,579,000	9,056,180	△ 1,477,180
		その他の収入	290,000	387,905	△ 97,905
		事業活動収入計(1)	10,625,000	11,935,085	△ 1,310,085
	支出	人件費支出	4,550,000	4,300,040	249,960
		事業費支出	5,423,000	4,542,891	880,109
		事務費支出	1,463,000	1,389,466	73,534
		事業活動支出計(2)	11,436,000	10,232,397	1,203,603
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 811,000	1,702,688	△ 2,513,688
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	0	0
		その他の活動収入計(4)	0	0	0
	支出	積立資産支出	0	2,000,000	△ 2,000,000
		財務調整積立預金積立支出	0	2,000,000	△ 2,000,000
		その他の活動支出計(5)	0	2,000,000	△ 2,000,000
	その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	△ 2,000,000	2,000,000
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)		△ 811,000	△ 297,312	△ 513,688	
前期末支払資金残高(8)		5,386,939	5,386,939	0	
当期末支払資金残高(7)+(8)		4,575,939	5,089,627	△ 513,688	

事業活動計算書

(自) 2017年4月1日 (至) 2018年3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	研修事業収益	515,000	614,000	△ 99,000
		補助金収益	1,976,000	1,710,000	266,000
		経常経費寄附金収益	9,056,180	8,378,836	677,344
		サービス活動収益計(1)	11,547,180	10,702,836	844,344
	費用	人件費	4,300,040	4,907,388	△ 607,348
		事業費	4,262,091	3,785,100	476,991
		事務費	946,666	818,331	128,335
		減価償却費	469,188	451,142	18,046
		退職給付引当金繰入	0	0	0
		サービス活動費用計(2)	9,977,985	9,961,961	16,024
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		1,569,195	740,875	828,320	
サービス活動外増減の部	収益	その他のサービス活動外収益	387,905	1,112,177	△ 724,272
		サービス活動外収益計(4)	387,905	1,112,177	△ 724,272
	費用	その他のサービス活動外費用	0	0	0
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		387,905	1,112,177	△ 724,272
経常増減差額(7)=(3)+(6)		1,957,100	1,853,052	104,048	
特別増減の部	収益	その他の特別収益	0	0	0
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用	その他の特別損失	1	2	△ 1
		特別費用計(9)	1	2	△ 1
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△ 1	△ 2	1
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		1,957,099	1,853,050	104,049	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		4,945,165	2,092,115	2,853,050
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		6,902,264	3,945,165	2,957,099
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	1,000,000	△ 1,000,000
	その他の積立金積立額(16)		2,000,000	0	2,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		4,902,264	4,945,165	△ 42,901

貸借対照表

2018年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	5,242,650	5,514,860	△ 272,210
現金預金	5,089,650	5,369,360	
未収金	153,000	145,500	
固定資産	33,110,722	30,856,311	2,254,411
基本財産	14,434,016	14,282,024	151,992
土 地	4,763,767	4,763,767	
建 物	670,249	518,257	
定期預金	9,000,000	9,000,000	
その他の固定資産	18,676,706	16,574,287	2,102,419
器具及び備品	902,306	799,887	
電話加入権	174,400	174,400	
投資有価証券	9,000,000	9,000,000	
財務調整積立預金	8,600,000	6,600,000	
資 産 の 部 合 計	38,353,372	36,371,171	1,982,201

負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減
流動負債	153,023	127,921	25,102
未払金	147,473	126,900	
預り金	5,550	1,021	
負 債 の 部 合 計	153,023	127,921	25,102

純 資 産 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減
基本金	15,698,085	15,698,085	0
その他の積立金	17,600,000	15,600,000	2,000,000
財務調整積立金	17,600,000	15,600,000	
次期繰越活動増減差額	4,902,264	4,945,165	△ 42,901
(うち当期活動増減差額)	(1,957,099)	(1,853,050)	104,049
純 資 産 の 部 合 計	38,200,349	36,243,250	1,957,099
負債及び純資産の部合計	38,353,372	36,371,171	1,982,201

財 産 目 録

2018年3月31日現在

(単位：円)

資産・負債の内訳	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金・預金		
現 金		
現金手許有高	76,530	
普通預金		
山形銀行城南支店	1,048,682	
きらやか銀行山形城北支店	435,733	
荘内銀行霞城支店	429,437	
城西郵便局	3,090,567	
城西郵便局振替口座	8,701	
未 収 金		
未収金(山形県・男性相談事業)	153,000	
流動資産合計		5,242,650
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
土 地	4,763,767	
建 物	670,249	
定期預金・山形銀行城南支店	6,000,000	
定期預金・きらやか銀行山形城北支店	3,000,000	
基本財産合計		14,434,016
(2) その他固定資産		
器具及び備品	902,306	
電話加入権	174,400	
有価証券(第321回長期利付国債10年)	9,000,000	
財務調整積立預金		
(山形銀行城南支店)	3,000,000	
(荘内銀行霞城支店)	3,600,000	
(きらやか銀行山形城北支店)	2,000,000	
その他の固定資産合計		18,676,706
固定資産合計		33,110,722
資産合計		38,353,372
II 負債の部		
1. 流動負債		
未 払 金	147,473	
預 り 金	5,550	
流動負債合計		153,023
負債合計		153,023
差 引 純 資 産		38,200,349

監査報告書

2018年4月10日

社会福祉法人 山形いのちの電話
理事長 古澤 茂堂 殿

監事 伊藤 吉明 ㊟

監事 大沼 俊彦 ㊟

私たち監事は、社会福祉法人山形いのちの電話の2017年4月1日から2018年3月31日までの事業年度の理事の業務執行の状況および財産の状況について監査を行いました。

この監査にあたって、私たち監事は、関連する法令および通知に従い、必要と認められた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果、私たち監事の意見は次のとおりです。

- (1) 事業報告は、関連する法令および通知に従い、当法人の事業の執行状況を正しく示していると認めます。
- (2) 財産目録は、関連する法令および通知に従い、当法人の財産の状況を正しく示していると認めます。
- (3) 貸借対照表は、関連する法令および通知に従い、当法人の資産と負債の状況を正しく示していると認めます。
- (4) 資金収支計算書は、関連する法令および通知に従い、当法人の収入と支出の状況を正しく示していると認めます。
- (5) 事業活動計算書は、関連する法令および通知に従い、当法人の事業活動に係る収益と費用の状況を正しく示していると認めます。
- (6) 理事の業務執行の状況は適正であると認めます。

以上